

団体名	チーム御前浜・香櫨園浜 里浜づくり		
団体の所在地	西宮市	代表者名	加藤一郎

1. 事業名	「御前浜・香櫨園浜」を未来に継承する市民組織の初期運営
2. 実施期間	2009年4月1日～2010年3月31日
3. 主な実施場所	西宮市の夙川河口に広がる自然海岸の御前浜・香櫨園浜
4. 活動形態	団体立ち上げ
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 会員によって構成される市民団体の初年度として、主体的に運営と活動をおこなっていくための取り組みができた。規約や会員規則などの内規づくり、総会や役員会(毎月)の開催、メーリングリストなどでの情報共有を通じて、組織運営と活動推進の基本的なフレーム作りが進んだ。 2) 会員・活動協力者等に対して、総会議案書、会報、情報誌ツタエホウダイ、ホームページなどで、活動状況の報告をおこない、開かれた組織運営を進めることができた。 3) 事務所をひらき、そこを拠点に、活動を進めることができ、環境保全活動の備品・資料を使いやすく管理できる状態をつくることができた。 4) 幅広く広報や会員募集を行うことができた。(会員数:正会員47人、賛助個人会員6人、賛助団体会員4団体)。マスコミや地域のコミュニティ誌などでも取り上げられ、社会的認知が進んだ。 5) 会報や行事チラシの編集方法、会員情報や会費の管理、会計の勘定科目づくり・出納帳・財務諸表の標準化など、基本的なフレーム作りをすすめることができた。 6) 野鳥観察や浜辺の生き物調査などの研修会、浜の歴史などの学習会を行い、活動を担うボランティア研修を進めることができた。
6. 成果・反響・反省点等	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主組織を立ち上げ、運営することで、地域住民が自ら責任をもって浜辺の環境保全を進めていく大切さをより深く自覚できるようになった。そのための住民同士の連携、団体・行政等とのネットワークづくりが強化された。 2) 多くのボランティアが参加・分担して、7つの環境保全の取り組みを進めることができた。香櫨園小学校・浜脇小学校等への環境学習の出前講座(毎学期小学3年生を150人以上浜辺に引率)、情報誌ツタエホウダイの発行、研究会、自然環境などを説明したサイン(看板)の設置と見守り、クルージングや浜辺のフェスタなどのイベント、毎週日曜日のビーチ・クリーニング、浜辺での健康づくりの里浜体操を実施できた。
7. 成果物	浜辺の自然を守る活動を説明したチラシや探検帳や自然体験学習プログラム資料、活動紹介のチラシやパネル、ビーチ・クリーニングなどで活動の目印となるユニフォーム、市民参加で作成に協力した兵庫県設置による環境保全のための浜辺のサイン(看板)。

8. 活動写真・説明





小学生の自然体験学習の出前講座風景